

平成26年度 第5回中国地方整備局事業評価監視委員会 審議一覧表

【事後評価】

No.	事業種別	事業名	事業概要	事業年度	備考
1	河川	天神川総合水系環境整備事業	天神川は、その源を鳥取県東伯郡三朝町の津黒山に発し、福本川、加谷川、三徳川の支流川を合わせて北流し、倉吉市において小鴨川と合流して、北栄町、湯梨浜町にて日本海に注ぐ、一級河川である。 本事業は、地域との合意形成を図りながら、良好な自然環境を保全・再生するとともに、安全・安心な水辺利用に配慮した整備を行うものである。	平成10年度～平成26年度	
2	河川	江の川上流水防災対策特定河川事業 (川毛地区)	江の川は、広島県北広島町阿佐山に源を発し、三次市で江の川上流と同規模の流域面積を持つ、馬洗川、西城川を合わせ、山間狭隘部を流れ下り、河口の江津市街地を貫流し日本海に注ぐ、流域面積3,900km ² 、幹川流路延長194kmの中国地方最大の一級河川で、別名「中国太郎」の異名を持つ。 江の川上流に位置する川毛地区は、昭和47年7月洪水時に地区全体で浸水被害が発生した。また、近年（平成11年6月洪水等）においても浸水被害が発生している。 本地区は、地盤高が計画高水位よりも低く流下能力が不足しているため、治水対策が必要であるが、通常の堤防方式では堤防延長が長くなり、膨大な費用と年数が必要となることから、集落を取り囲む治水対策を行うことで、早期に治水安全度の向上を図るものである。	平成17年度～平成21年度	
3	道路	中国横断自動車道姫路鳥取線 (智頭～鳥取)	中国横断自動車道姫路鳥取線は、兵庫県姫路市から鳥取県鳥取市に至る延長約86kmの高速自動車国道であり、山陰圏域と山陽圏域を相互に連絡し、産業・経済・文化の一体的な交流発展を目的とした路線である。 智頭～鳥取間は智頭町から鳥取市までの延長約25kmの道路である。	平成9年度～平成21年度	
4	道路	一般国道29号 津ノ井バイパス	一般国道29号は、兵庫県姫路市から鳥取県鳥取市に至る延長約120kmの主要な幹線道路であり、沿線地域の産業・観光や住民の生活に大きな役割を果たす重要な路線である。 津ノ井バイパスは、鳥取市における国道29号の交通混雑の緩和、安全で円滑な交通確保、周辺地域との連携強化を図ることを目的とした延長9.5kmの道路である。	昭和59年度～平成21年度	
5	道路	一般国道9号 益田道路	一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約760kmの主要な幹線道路であり、西日本の大動脈として沿道地域の産業・社会活動や住民の生活に大きな役割を果たす重要な路線である。 益田道路は、国道9号の交通混雑の緩和、安全・円滑な交通の確保、石見空港へのアクセス強化を図ることを目的とした延長7.8kmの道路である。	平成8年度～平成22年度	
6	道路	一般国道2号 下関拡幅	一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長680kmの主要幹線道路である。 下関拡幅は、下関市一の宮地区及び椋野地区における交通混雑緩和及び交通安全確保を目的として計画された延長2.7kmの拡幅事業である。	昭和50年度～平成21年度	
7	港湾 空港	美保飛行場滑走路延長事業	美保飛行場（愛称：米子鬼太郎空港）は、鳥取県米子市と境港市の両市に跨がる滑走路延長2000mを要する航空自衛隊との共用飛行場である。 美保飛行場滑走路延長事業は、羽田発着機の制限の下、将来旅客需要の増大に対応すべく、機材の大型化（B777）による効率的な旅客輸送、冬期積雪時における欠航を抑制することを目的に滑走路を500m延長する事業である。	平成13年度～平成21年度	